



共同研究施設紹介

聖マリアンナ医科大学病院



本学は昭和46年に創立されました。当院には29の診療科と1,000床を越える病床を有し、様々な医療設備が機能的に配置されています。24時間の診療体制を構築した救命救急センター、ハートセンターなどが配置されています。病院の基本理念であります“愛ある医療”を提供するべく、日々の臨床・教育・研究に力を注いでいます。循環器診療では、新しい医療機器の充実、先端医療、高度医療の実現に努めております。スタッフ23人全員で大学病院循環器内科を支えています。虚血性心疾患や末梢血管疾患は勿論のこと、最近では弁膜症に対するカテーテルインターベンションを行っています。不整脈では心房細動、心室頻拍に対するアブレーションやデバイス治療を行っています。優秀な心臓リハビリテーションスタッフ、心不全専任看護師、クリニカルエンジニア部、臨床心理士を合わせて、心不全の急性期および慢性期治療を行っています。また、非心臓性失神を扱う失神専門外来は全国に先駆けて設立しました。画像診断における運動負荷超音波検査は、日本でも有数の検査実績があります。その他、最新の320列心臓CTや心臓MRI(3テスラ)も整備しております。



当院の循環器内科は、1次、2次、3次救急を担当するため、循環器診療全般の知識や得、経験することが出来る貴重な職場です。今回、EPO-AMI 研究では、心筋梗塞で悩める患者さんを慢性期に渡り救うことが出来る可能性を秘めた素晴らしい研究であり、積極的な症例登録に参加させて頂きました。昼夜を問わず症例登録に貢献してくれる医局員・CRCの方々に感謝しております。また、EPO-AMI 研究のスタッフの皆様、特に大阪大学の南野先生や事務局の光岡様には、初期の段階から現在に至るまで丁寧な指導に感謝しております。そのプロフェッショナルとしての姿勢が、我々の新しい目標となりました。医局員一同、EPO-AMI 研究の目標達成を応援しております。

循環器内科 助教 米山喜平
教授 明石嘉浩

共同研究施設紹介第7回は、聖マリアンナ医科大学病院にお願いさせていただきました。日ごろからの本臨床試験へのご支援に心より感謝いたします。今後とも宜しくお願い申し上げます。

臨床試験進行状況

登録症例数 140症例
臨床試験参加施設 27施設

倫理委員会通過施設 25施設 / 27施設 症例登録開始可能施設 25施設 / 27施設 先進医療B申請通過施設 25施設 / 27施設